

中空ガラス球状体を連続的に製造する方法（特許第3876296号）

本発明は、シラスバルーンなどの中空ガラス球状体を製造する方法です。従来に比べ、平均粒径 $20\mu\text{m}$ 以下の中空ガラス球状体、粒径の異なる2種類以上の中空ガラス球状体を連続的に製造することができます。

- | | |
|--|-----------------|
| 10：圧縮空気 | 11：燃料ガス |
| 12：火山ガラス原料 | 20：内燃式流動床炉本体 |
| 21：サイクロン集塵装置 | 22：サイクロン集塵装置 |
| 23：サイクロン集塵装置 | 24：バグフィルター集塵装置 |
| 25：ロータリーバルブ | 30：目皿 |
| 31：媒体 | 32：防爆用の磁性ボール |
| 33：断熱材 | 40：最も粗い中空ガラス球状体 |
| 41：2番目に粗い中空ガラス球状体 | |
| 42：平均粒径 $20\mu\text{m}$ 以下の中空ガラス球状体 | |
| 43：最も細かい平均粒径 $20\mu\text{m}$ 以下の中空ガラス球状体 | |

